



松山城



道後温泉

一人でも多くの人を笑顔に ～「ICTを活用した街づくり」

松山市副市長 山口 最文



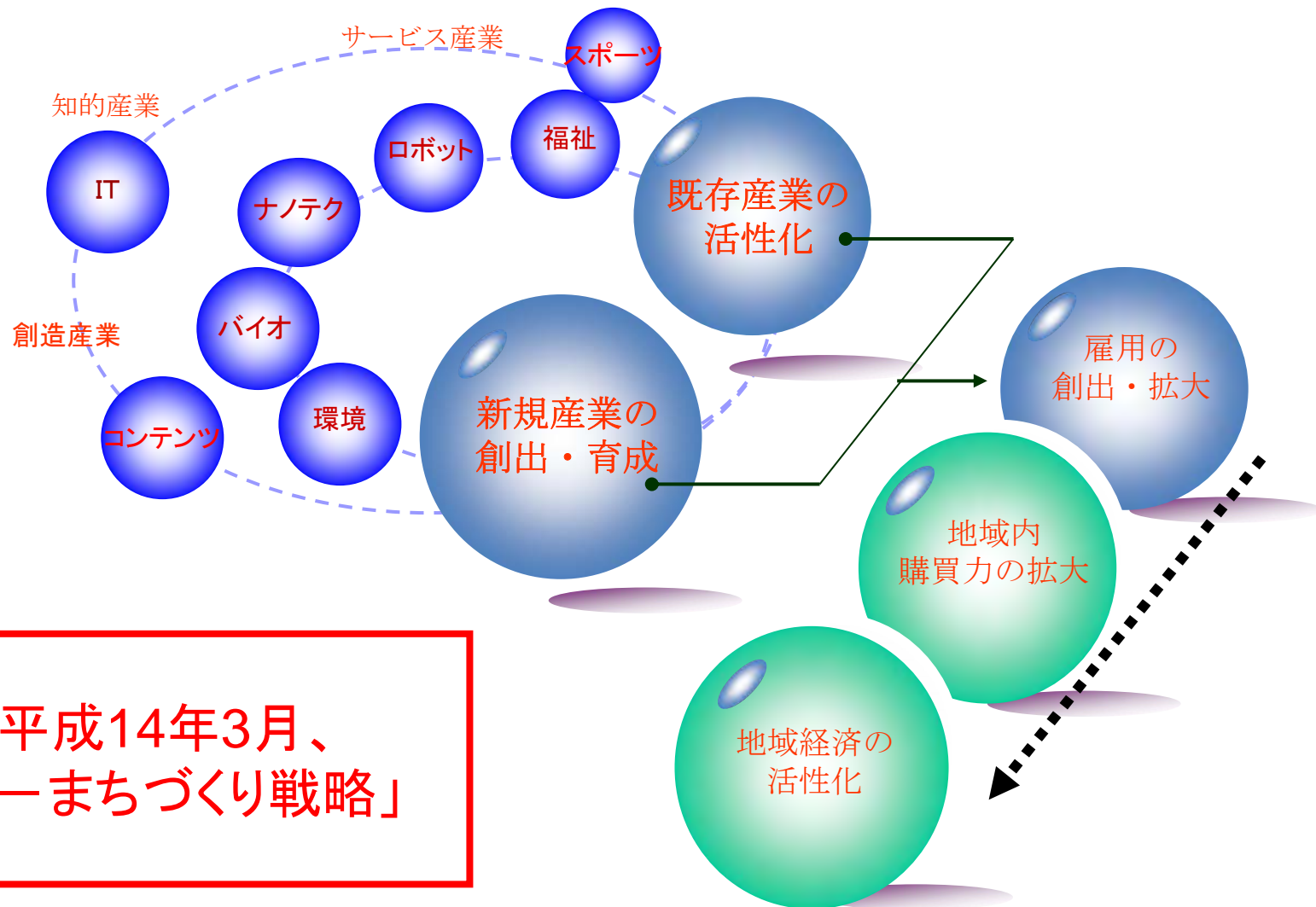
松山城と坊っちゃん列車



俳句甲子園

e-まちづくり戦略とは？

松山市の産業振興ビジョン



平成14年3月、
「e-まちづくり戦略」

独自の光ブロードバンド網の整備

他市に先駆けて、官民協働型の光ブロードバンド環境整備を実行

【特徴】

- 松山市の独自・単独事業として、
複数の電気通信事業者に補助金を交付(補助率1/2)
- 期間を限定(平成14年から平成16年)



この結果、地方としては屈指の3,000kmの光ファイバー網が
いち早く整備される

【高度情報通信環境の充実】

情報通信関連企業の立地促進



まつやまインフォメーションとは

松山市の最新イチオシ情報を、インターネットから、そして、**まちなか情報端末「タウンボード」**から発信中！

観光客のみなさんも、市民のみなさんも自宅から！松山のまちなかから！携帯からもどんどんアクセスしてください！

■松山のイチオシ情報を動画やブログなどで配信中！！



自宅で!!



ポータルサイトの
使い方を見る

携帯で!!



携帯サイトの
使い方を見る

まちなかで!!



タウンボードの使い方を見る

まちなか情報発信端末「タウンボード」配置場所

6	大海道一番町バス停留所
8	一番町三丁目(坂の上の雲ミュージアム入口)
9	大海道三丁目(ロープウェイ街入口)

12	伊予鉄市内電車改札前(松山市駅)
13	松山市駅前(坊っちゃん広場)



まちなか情報発信端末「タウンボード」



プラズマディスプレイ

37.50インチのプラズマディスプレイから、観光映像や企業広告が流れます。

タッチパネル

タイムリーなイベント情報や観光施設、お店情報が簡単操作ですぐにみつかる！

携帯メール配信

自分の携帯電話にまちの情報をメールで取ることができます。まつやまインフォメーションカードか、FeliCa対応の携帯電話をかざしてね。



電光文字サイン

まちのリアルタイムな情報や、お知らせ、ニュースや天気など、身近な情報が流れます。

ポスター

まちのイベントや催事情報から民間広告など多様な案内がポスターで紹介されています。

チラシ・パンフレット

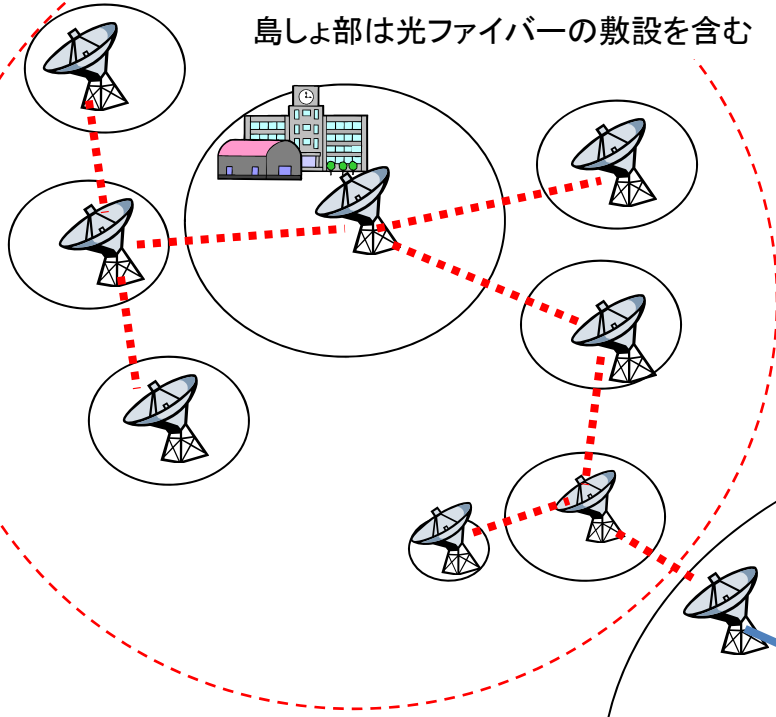
観光パンフレットや広告紙、さらに民間の広告チラシやフリーペーパーなどが設置され24時間いつでも入手可能です。

情報通信格差是正事業費補助金

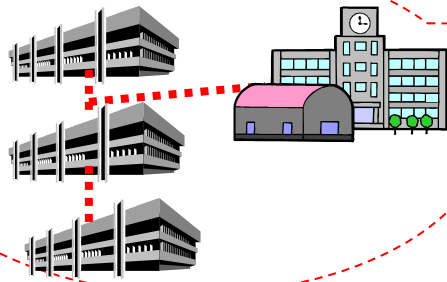
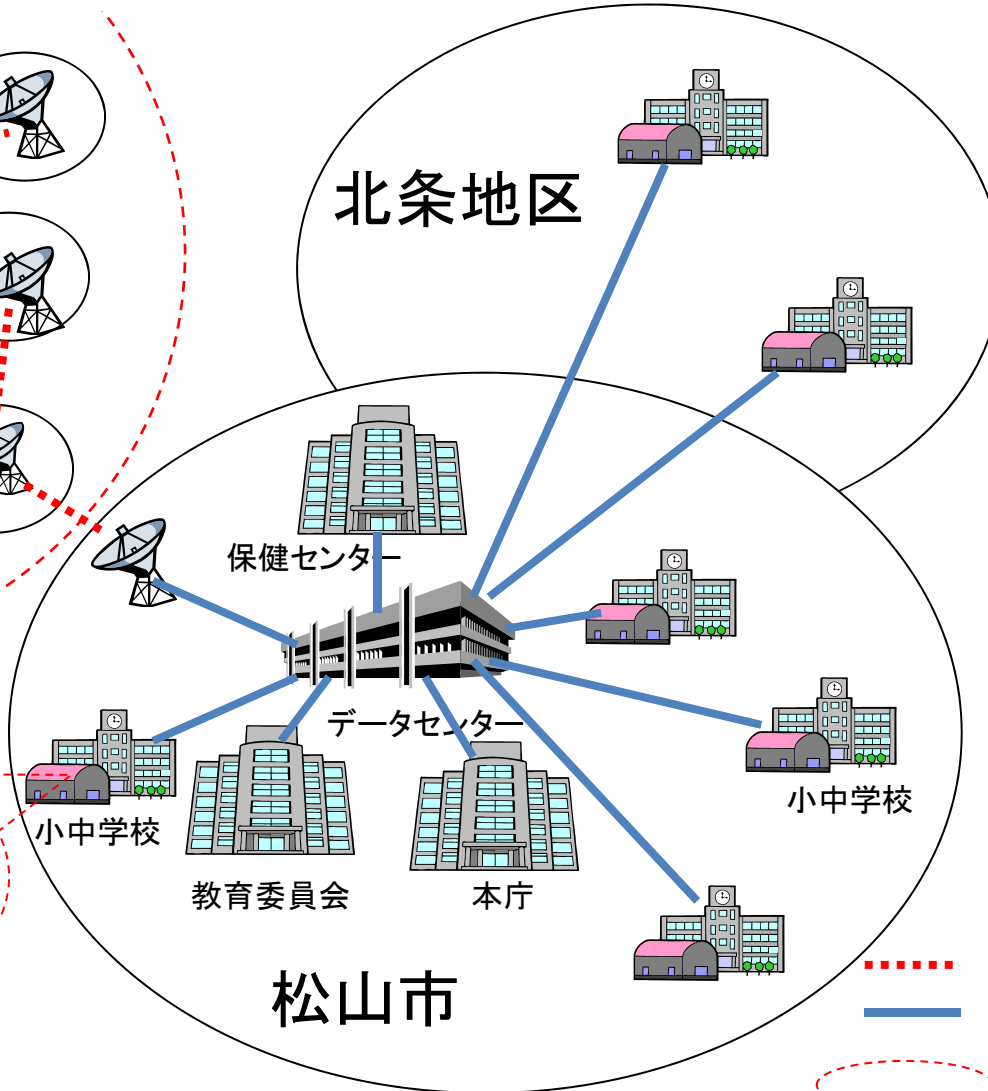
(松山市地域イントラネット基盤施設整備事業)

島しょ部

島しょ部は光ファイバーの敷設を含む



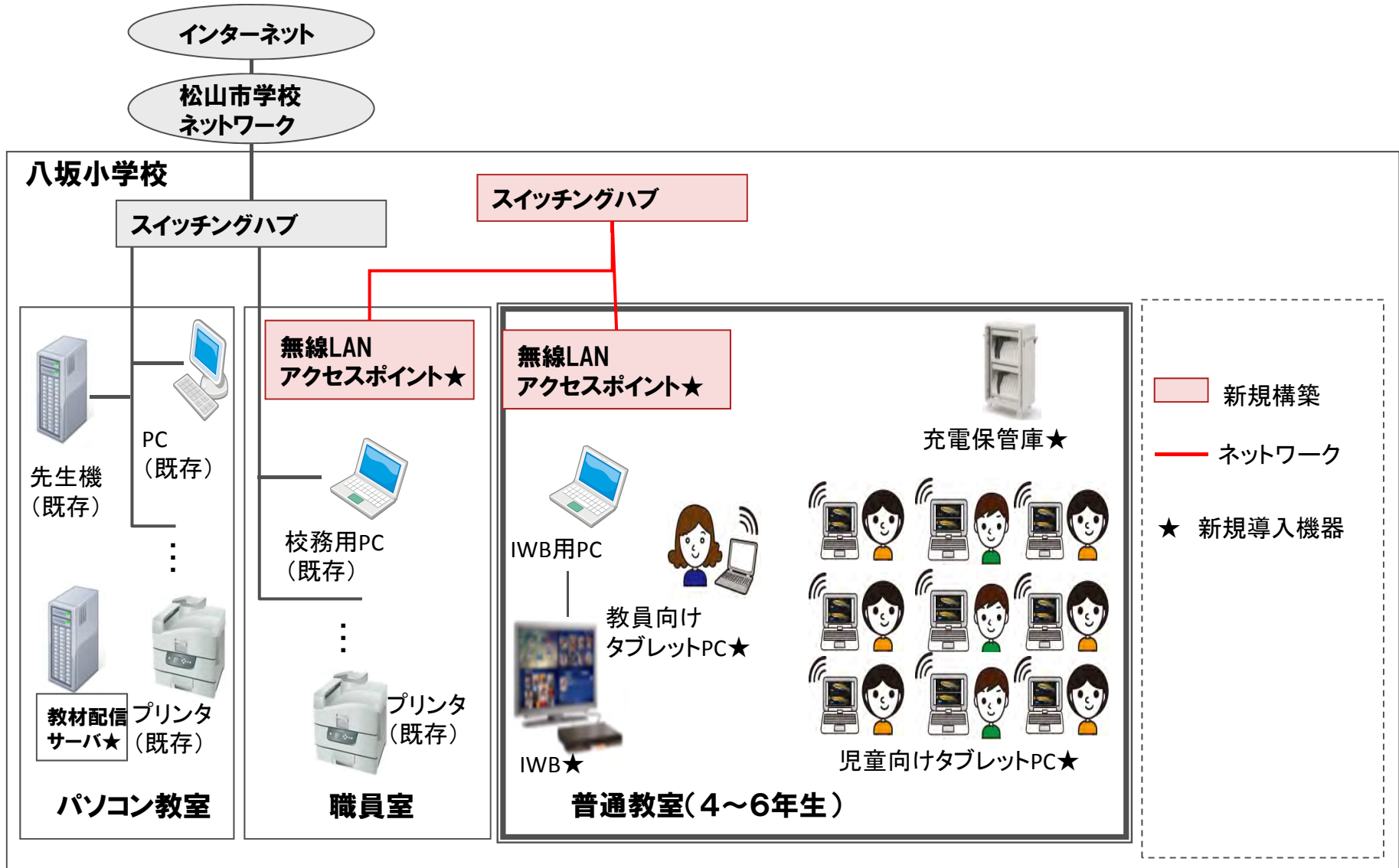
北条地区



小中学校・校内LAN

- 自営で敷設 (Self-funded construction)
- 借上げ (Leasing)
- 整備対象 (Target for improvement)

八坂小学校タブレットパソコンのイメージ図



基礎学力向上のための反復学習に最適手書き電子ドリル

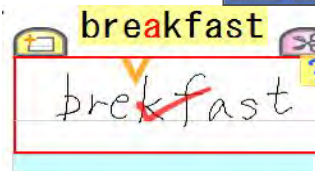
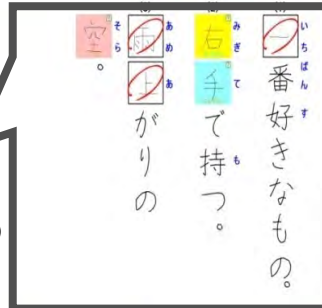
タブレットPCに手書きで解答し、システムによる自動手書き文字認識と採点により、子どもたちは誤り箇所を効率よく反復学習することができます。選択式の問題では実現できなかった「書くこと」による基礎学力向上を支援する新しいICT活用をご提案します。

使う! 手書き文字認識による優れた自動採点

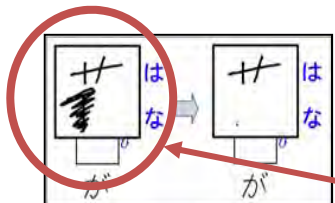
作る! 簡易な教材作成ツール



筆順・はね・交差・形の自動チェック

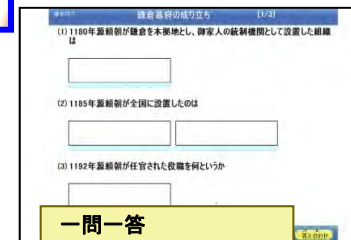


複数文字列の回答・採点に対応
スペルミスや誤り箇所も指示

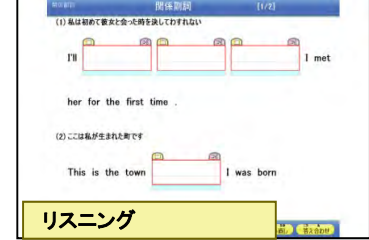
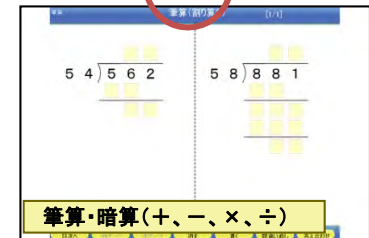


消しゴムに持ち替えずに
修正箇所の削除OK!

豊富なテンプレート

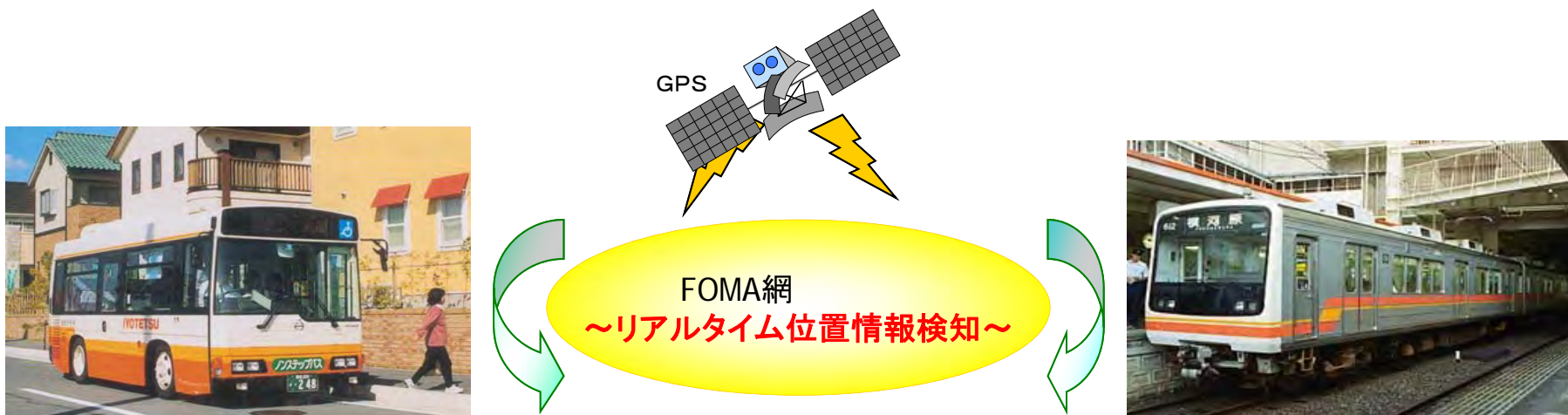


例

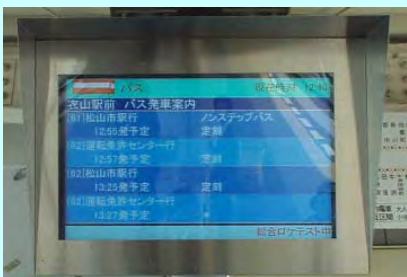


問題文と正解入力で楽々問題作成

電車/バス総合情報案内システム



運行/乗換案内(利用者向け各種サービス)



拠点駅・公共施設LCD案内



携帯電話
インターネット



電車・バス車内LED表示



バス停留所
116か所

バス停(松山市駅)



<到着時分をカウントダウン>

<ニュース配信による待ち時間の快適化>



インターネット

伊予鉄バスロケ - Microsoft Internet Explorer

アドレス http://location.iyotetsu.co.jp/iyoloca/DepArr/DepArrDspStatuByStop.asp?DepKey=16&ArrKey=30&DspKind=1

接近情報表示機能

お知らせ
 ~椿前②市駅~古川参道口③余戸駅~古川参道口ぜひご利用下さい

検索結果

松山市駅 から 道後温泉駅前 へ
 つぎのバスがまもなく到着します。 15:37現在

予定時刻	のりば	系統番号	行き先	車両	備考
15:38	7	60	道後温泉駅前		まもなく到着します。
15:52	7	52	湯の山集会所		約4分遅れです。
15:53	7	◎	道後温泉駅前	ノンステップバス	約3分遅れです。
16:04	8		8の字ループ東回り	ノンステップバス	約4分遅れです。
16:10	7	◎	道後温泉駅前	ノンステップバス	定刻です。
16:23	7	52	湯ヶ渚		約5分遅れです。
16:21	9	53	道後温泉駅前		*
16:33	7	60	道後温泉駅前		約7分遅れです。
16:34	7	◎	道後温泉駅前	ノンステップバス	約4分遅れです。
16:31	6		8の字ループ西回り	ノンステップバス	約1分遅れです。
16:36	9	53	道後温泉駅前		*
16:48	7	52	湯の山集会所		*

1 目的地までの所要時間 2
 約21分です。

メニューに戻る

「※」は発着停留所への配車前または位置計測中のため、到着時間を予測できません

ページが表示されました

インターネット



各種表示例

バス車内



取付け写真イメージ

表示例

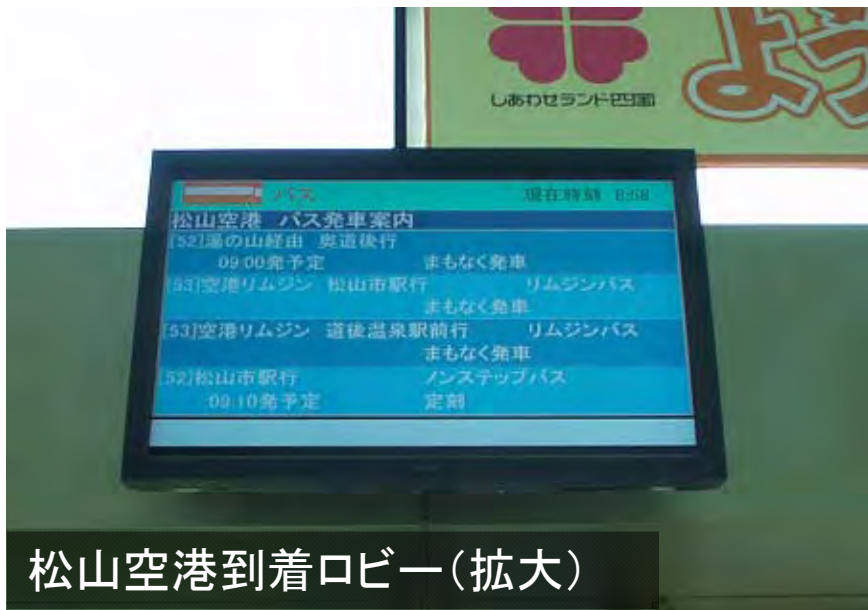
道後温泉着10:10

JR松山駅にて空港

伊予鉄高島屋にて

表示内容

- ・主要バス停の到着予想時刻案内
- ・乗り継ぎバス・電車案内
- ・いよてつニュース
- ・愛媛新聞ニュース



運行監視画面

バスロケーションシステム 運行監視画面

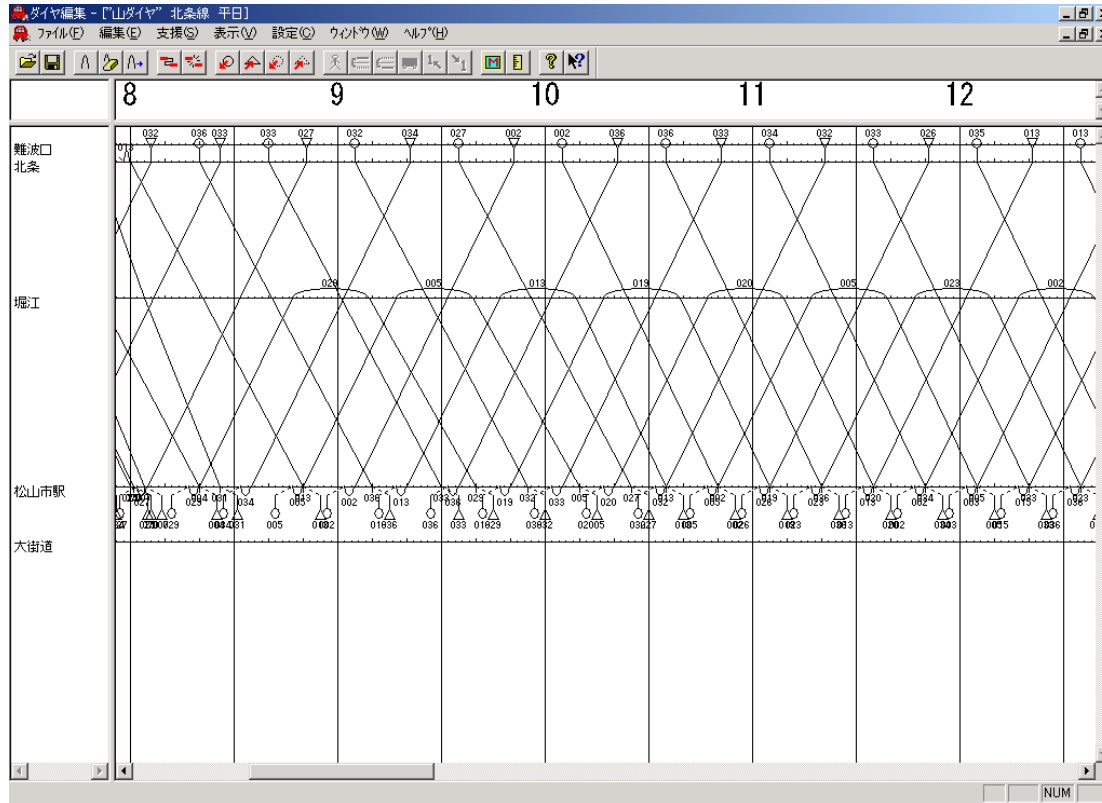
メインメニュー 車両情報 運行実績情報(一覧) 運行実績情報(地図) 設定 ヘルプ

1/25000 0 2 km

車両名称	営業所	警告発生時刻	車両割当変更	車両ダイヤ番号	系統	発側停留所名称	着側停留所名称	遅延分	発点到着予測時分
1511-1511	松山斎院営業	20:32	⇒ 変更画面へ	31	松山空港(松山市駅)	松山市駅	⇒ 松山市駅	00:00	20:34
1478-1478	松山斎院営業	20:33	⇒ 変更画面へ	30	松山空港(湯山ニュータウン)	溝辺	⇒ 高野	00:00	20:44
1908-1908	森松営業所	20:33	⇒ 変更画面へ	6	砥部線(市・街・断層口)	陸運支局前	⇒ 南井門	00:00	21:00
2230-2230	松山斎院営業	20:34	⇒ 変更画面へ	10	◎番線(津田団地)	千舟町五	⇒ 松山市駅	00:00	21:02
1230-1230	松山空町営業	20:33	⇒ 変更画面へ	25	北伊予線(北土川経由)	湯羊高前	⇒ 雄観小学校南門	00:00	20:50

あ 連 R 連 英小

ダイヤ編成支援システム

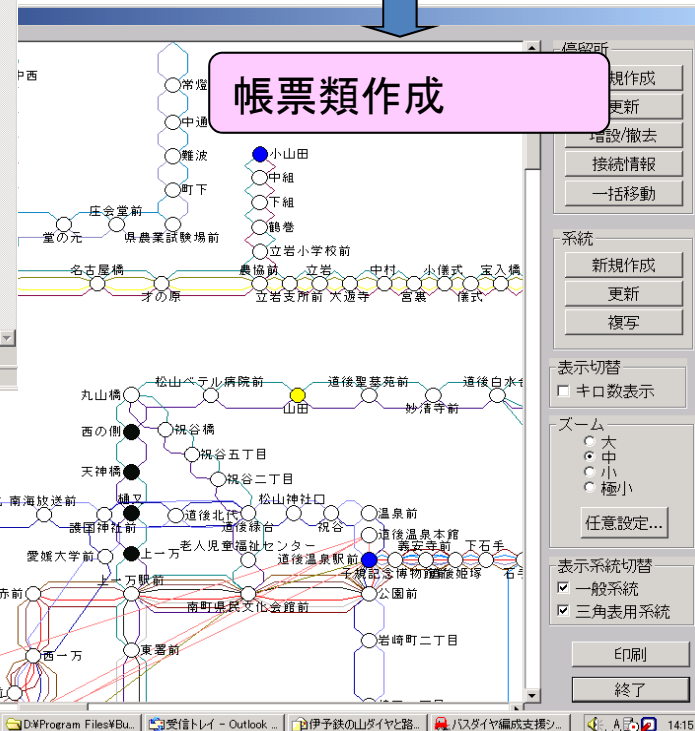


改定のスケジュール決定

路線図上でビジュアルに
マスターデータ整理

山／棒ダイヤ編成

帳票類作成



松山サンシャインプロジェクト



松山市キャンプ場100KW



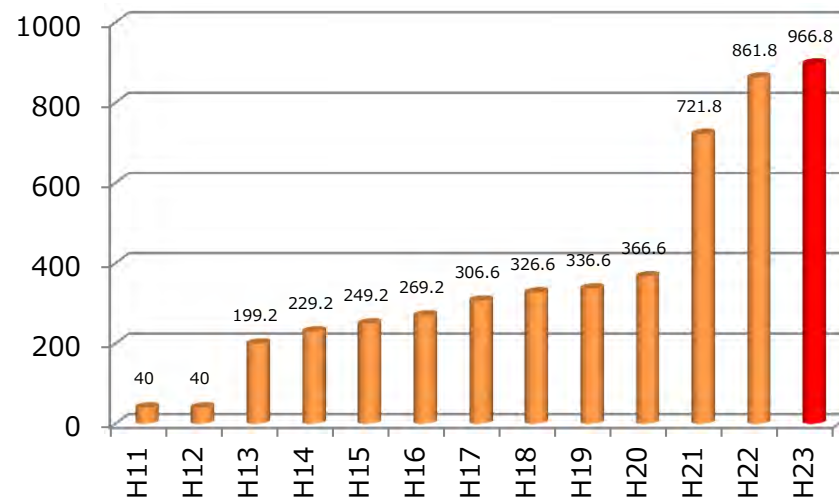
小中学校の設備で環境学習

松山市内の住宅等設置件数(累積)



H24.3末現在 累積申請件数 6,123件
 出力合計 27,293 kW 平均出力 4.46kW
 補助金額累計 1,874,584千円
 導入目標 H32までに151,000 kW

出力(kW) 松山市の公共施設導入量(累積)



H24.3末現在 累積導入件数 54件
 出力合計 966.8 kW
 導入目標 H28までに1,600 kW

未来を拓く「松山スマートコミュニティ」フォーラム

【節電・省エネの推進】

地球温暖化対策・電力不足への懸念



松山サンシャインプロジェクト・パートナーシップ
ワーキンググループで研究



エネルギー使用量の「見える化」が必要

【再生可能エネルギーのさらなる導入促進】

電力ネットワークに余剰電力の発生、
電圧の上昇、周波数調整力の不足



送電網への過負荷が発生



スマートグリッドの導入が必要



集中と分散が融合した新たなエネルギーシステムが必要



スマートコミュニティの構築

フォーラム全体会の模様



フォーラム・ブース出展



従来
まで

- ・中央制御型
- ・大規模集中電源が主力
- ・需要にあわせ中央が電源ごとの経済性、運転特性を踏まえ、給電指令(一方向型)

今
後

- ・分散制御型と中央制御型との両立
- ・需要サイドに分散型電源が新たに導入
- ・地域内の発電や需要をITや蓄電池を活用してコントロール(双方向型)

《地域の様々なプレイヤーが集まり、協議していくことが重要》

ていれぎ団地スマートレジデンス実証実験(対象住戸への機器設置状況)

太陽光発電装置



ガス計測装置

電力計(コンセント型)



水道計測装置



人感センサー
(屋内)



モニター機器 (iPad)



電力計基幹部



風力発電用装置



蓄電池



カーシェアリング用
電気自動車

各戸に設置

団地全体で1基(台)設置

各戸にスマートメーターを設置し、リアルタイムで、電気使用量・ガス使用量・水道使用量を計測し、サーバー側に送られる。サーバー側で処理されたデータは各戸にあるモニターに表示される。電気自動車は団地で所有されおり住民がシェアリングして無料で使用できるシステムになっている。